

●ガイドヘルパーになるには？

全国各地で開催されている
同行援護従業者養成研修を受講し
見えない見えにくい人を理解する
ための講義や安全な誘導方法を実技
を通して学びます。
研修は基本28時間となっています
研修後は派遣事業所に所属します。

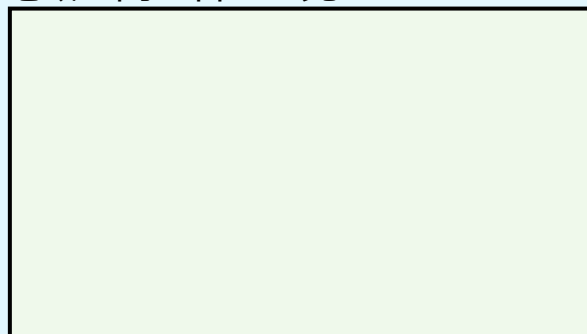
●現役ヘルパーからの声

- ★この仕事を始めてから初めて
訪れるところがたくさんです。
利用者さんにお怪我が無いようにと
緊張はしますが、利用者さんから教えて
いただくこともたくさんあります。
- ★いろいろな利用者の方とお会い
できることがとても魅力的です。

(福)日本視覚障害者団体連合
東京都新宿区西早稲田2-18-2
<http://nichimou.org>
jim@jfb.jp

同行援護事業所等連絡会
jim_doukouenngo@yahoo.co.jp

地域の問い合わせ先



視覚障害者
ガイドヘルパーを
ご存じですか？？



視覚障害者ガイドヘルパーは
見えない・見えにくい人の
外出を支援するヘルパーです。

<外出に伴う視覚障害者の声>

- ★見えなくなってから怖くて
1人で出かけられない…
以前のように出かけたいなあ
- ★道には障害物があって怖い
1人で歩くととても緊張して
疲れるなあ
- ★スーパーでは買いたい商品が
どこにあるのか分からない
ゆっくり買い物したいなあ
- ★こんなところに新しいお店が
できていたなんて知らなかった…
- ★レストランのメニュー、賞味期限、
バスの時刻表…
読んでほしいものがたくさんある
- ★役所の書類、病院の問診票、
自分じゃ書けないなあ…



<ガイドヘルパーのサポート内容>

- 移動のサポート
混みあった駅のホームや狭い道も
安心安全に目的地までサポートします
- 情報のサポート
外出先では周囲の状況やものの場所
など
分かりやすい言葉で伝えます
- 代筆・代読のサポート
外出に伴う読み書きをサポートします



外出先は買い物・通院・
散歩・趣味の活動・冠婚葬祭など
さまざまです。幅広い年齢層の
利用者、中には盲導犬ユーザーや
車いすの方もおられます。

誰もがいつでもどこでも自由に出かける権利を
持っています。しかし、社会にはまだたくさんの
バリアが存在しています。ガイドヘルパーのサポートがあれば、
見えない・見えにくくても自由に外出ができ、
新たな一歩を踏み出すことができます！